

# 令和2年度 学校経営計画書

学校名	倉敷市立玉島東中学校
校長氏名	吉 実 隆 充

## ○ 本校のミッション(使命, 存在意義)

本校の学区は、近年新興住宅地も増えつつあるが、かつては玉島港を中心に栄えた海運商業地であり、伝統や文化を重んじる地域性がある。本校には主に地元4小学校より生徒が入学している。家庭は教育熱心で、本校への保護者や地域の期待は大きい。生徒に「確かな学力」「ゆたかな心」「健やかな体」を身につけさせることにより、保護者や地域の期待に応えたい。また、『地域とともに歩み続ける学校』という意識を大切にし、家庭や地域との連携を図り、「信頼され、愛される学校づくり」に努めたい。

## ○ ミッションの追求を通じて実現しようとする本校の学校経営ビジョン(将来像, 目指す姿)

校訓：「強く 正しく あたたく」

学校教育目標：「盛んな向学心、豊かな心情、たくましい心と体をもった生徒を育てる」

### 1 めざす学校像

- ・生徒自らが夢をもち、進路の実現に向けて努力し、自分の可能性を追求できる学校（玉島東中で学びたい）
- ・生徒が学校に行きたいという魅力にあふれる学校（玉島東中に行くのが楽しい）
- ・保護者から信頼され、我が子を通わせたい学校（玉島東中に通わせてよかった）
- ・地域から愛され、誇りとされる学校（玉島東中の学区でよかった）
- ・教職員が意欲的に教育活動に取り組むことができ、ワークライフバランスが取れる学校（玉島東中に勤めてよかった）

### 2 めざす生徒像

- ・強く：健康で健全なたくましい心と体をもち、粘り強く自己実現をめざす生徒
- ・正しく：正しい判断力を持ち、夢や目標に向かって主体的に考え、努力できる生徒
- ・あたたく：人権を尊重し、思いやりがあり、互いに支え合い、高め合う生徒

### 3 めざす教職員像

- ・教職員としての使命感を自覚し、教育目標の具現化をめざす教職員
- ・生徒を理解し、自立への支援に努める教職員
- ・保護者・地域社会との連携を深め、特色ある学校の創造に努める教職員

## ○ 当該年度の具体的な学校経営目標・計画

教職員の心構え：「指導・支援の共通認識と共通実践」

研究主題：「自分の考えの根拠を明確にして表現できる生徒の育成

～思考力を高める対話的な学びを通して～

重点目標：「思いやりの心を持ち、正しい判断・行動ができる生徒を育成する。」

「主体的に学び、表現する力をつける ～学習習慣の定着と思考力・判断力・表現力の育成～」

- 1 自分の考えを述べる力と自ら学ぼうとする意欲を高める授業を創造し、生涯にわたり「学びに向かう力・人間力」を育成する。
  - (1) 生徒が共に考え、共に高め合い、表現できる授業の実践（主体的・対話的で深い学び）
  - (2) 生徒の道徳性の育成（自他の存在を大切に作る集団づくり）
- 2 生命を尊重し、規範意識を高め、思いやりの心をもつ生徒を育成する。
  - (1) 道徳教育の充実
  - (2) 人権教育の充実
  - (3) 教育相談の充実
- 3 生徒活動を充実させ、心と体の調和を図り、支え合い・高め合う生徒を育成する。
  - (1) 集団づくりの充実
    - ①生活集団として：互いに信じ合い、支え合い、友情の絆で結ばれた集団
    - ②学習集団として：意欲的・積極的に学習に取り組み、他の考えを受容できる集団
  - (2) 生徒会活動の充実
  - (3) 体育活動、部活動の充実
  - (4) メディア教育と情報モラル教育の充実
- 4 危機管理意識の推進・充実を図る。
  - (1) 危機管理体制の確立
  - (2) 危機発生時の実践的な組織対応
  - (3) 生徒の危機対応能力の育成
- 5 保護者、地域との連携や小・中学校間の連携を推進する。
  - (1) PTA活動の充実と、地域の文化行事や自主防災組織の防災訓練への協力体制の工夫・改善
  - (2) 小学校との連携・協力をさらに進め、効果的な教育活動の展開を図る。